

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
法政宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一
定価 1部20円
印刷所 K K東北プリント



特定損害防止事業
(金属異物検査)

もくじ

- 本県における肉用牛の改良について……2
- 牛の人工授精と凍結精液……3
- 畜産環境整備リース事業のあらまし(予告)……5
- 畜産団体紹介……6
- 豚の生産振興資金について……6
- 家畜ふん尿と飼料生産……7
- 畜産機械器具展示会開催のご案内……8
- 私の酪農経営……9
- 昭和51年度畜産コンサルタント事業の実施計画について……10



本県における肉用牛の改良について

宮城県畜産課

本県における昭和51年2月の肉用牛の飼養頭数は、65,480頭で、その内和牛の飼養頭数は49,160頭であるが、10年後の昭和60年における頭数は、この1.73倍にあたる85,000頭(肉用牛100,000頭、内乳雌15,000頭)が見込まれている。

このことは宮城県の和牛が、仙台牛として声価を高めていること、また東京芝浦市場の入荷頭数においても、他の追随を許さないまでに達していることにみられるように、全国有数の和牛県になっていることを背景にして、本県における和牛生産が、今後の県の畜産振興上最も重要なものとして位置づけられています。これまで、本県の和牛の改良は諸先輩の努力、関係機関、団体等の適切な措置によって発展し、他県産の和牛に比し、増体においても、資質においてもかなり優秀な段階まで達していると言える。しかし、今後一層の発展を望むならば、現状に満足すべきでなく、より一層資質にすぐれ且つ増体

のよい独得の仙台牛を作り上げねばならない。和牛の改良は長い年月を要し、かつ極めて難かしい問題である。したがって、永遠のものである宮城県の和牛についての改良の方向づけをし、その発展を図るには、宮城県の和牛関係者のえい智を結集してあたり、絶対に誤ちをおかしてはならないものと思われる。これらの背景のなかで、宮城県では、東北大学育種学教室水間教授をリーダーとした、和牛改良小委員会を設け、昭和51年8月以降、再参にわたり討議、その方向付けについているところであるが、その要点を述べると、

1 宮城県における和牛の改良目標

宮城県における改良目標の考え方

本県における和牛の肥育は一般的に言えば、かなり長期にわたるものが多く、肉質の目標もかなり高いところにおかれているといえる。しかしながら和牛の肥育方式は、県内それぞれの地域、地帯によって特色があることから、画一的な目標を作ることは困難である。つまり複数の飼養方式(例えば現在の一般的な肥育の方式下での、肥育月齢、体重、放牧を加味した肥育方式など)を考慮して、それぞれの肥育方式下での肥育開始月齢、体重、肥育期間、肥育終了時体重、粗飼料、濃厚飼料の所要量、1日当り増体量、枝肉歩留、肉質の目標などが今後の検討事項となる。

(1) 体型(成熟時における種牛)

区分	性別	体重	体高	胸囲	臍巾
現在	雌	510 kg	125 cm	178 cm	45 cm
60年	雌	530 kg	127 cm	193 cm	48 cm

(2) 産肉能力

区分	性別	肥育開始月令	肥育期間	1日当り増体量	枝肉歩留
現在	去勢	7-9ヵ月	300~330日	0.75 kg	61%
60年	〃	7-8	300~330日	0.90 kg	63%

これらの数値は一般的な目標を示すものである。

牧場用柵には
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社 仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL0277053


販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL0214581

代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL0246221

システム農業をつくる……!

STAR

●豊富な
アタッチメント



STAR-農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内
0222-58-7301

2 種雄牛の計画的な選抜、造成導入利用に関する問題
改良問題を実現する上で、種雄牛による改良は最も重要な方法になることは言うまでもない。従来本県においても種雄牛の導入、選定は県、民間を通じ重大な関心を持ってきたといえよう。種雄牛の配置については、種々議論のあるところであるが、今後の種雄牛の選抜、導入する場合、肉質に重点をおき、しかも増体も悪くないというものと、増体に重点をおき、かつ肉質も悪くないという両タイプの種雄牛を地域に応じ適宜配置する必要がある。又これらの種雄牛の交配利用においても、その組合せ等種々問題が多いが、推奨出来る組合せ方式についても今後の問題として残る。

いずれにしても、種雄牛個体の能力と、その遺伝的能力が重要であり、種雄牛選抜の根幹となるので、今後は県岩出山牧場で実施中の種畜生産基地育成事業から選抜された高能力種雄牛を中心とし併せて、繋養種雌牛の間接検定を実施、優良種雌牛による本県肉牛の改良を図ることが重要なポイントとなる。

3 県産繁殖雌牛の増殖について

宮城県の基本登録牛は毎年2,500頭を越えているが、その約60%は県外産の雌牛である。この雌牛と県内産牛について能力の比較検討された結果、宮城県産はかなり優秀である。それにもかかわらず例年多くの県から多数の種雌牛の導入されているが、これは仙台牛としての声価を高めて行く上で問題である。今後は努めて県内種雌牛の保留と確保についての協力を望んで止まない。

4 改良を進める育種組織の整備や共進会の活用

農家のもつ和牛は実用種畜である。したがって改良を進める主体はあくまでも個々の肉牛飼養農家である。しかし、改良は、個々でこれを行うよりも、地域的な改良組織のなかで行うことがより大切なことである。

1) 育種組織の整備

- 集团的、組織的、銘柄牛の作り方
- 改良組合、育種組合の結成と機能の発揮（登録事業との関連）
- 肉用牛育種集団促進事業による肉牛の改良保留

2) 共進会の活用

- 仙台牛共進会、種牛共進会
- 肥育共励会の実施とその成績の検討
- 系統群共進会及展示会の実施と活用
(家畜改良係)

牛の人工授精と凍結精液

宮城県畜産農協連

◇はじめに

最近の人工授精の普及は、乳用・肉用牛を合わせて100%に近く、世界的にもトップクラスに属する普及率を示しております。今日の姿をみるに、おおよそ30年前に遡りますが、これを段階的にみると、試験研究時代、応用実施時代、普及啓蒙時代、広域促進時代、種牡牛集中管理時代、完全実施時代、凍結精液応用時代、凍結精液完全切換と実施時代を経て現代に至っておると考えられます。

人工授精の利点は数多くあって、今日の発展をみただけは衆知の通りですが細部にわたるといろいろな利点があります。先ず家畜改良が第1主義として発達したものであり、従って乳牛・和牛に於ける改良は誠に顕著なものがあると認められます。

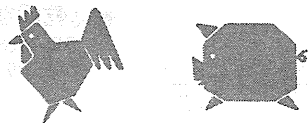
◇家畜人工授精普及の推移

全国での牛の人工授精の普及状況を示すと次のとおりです。(日人協、技術講習会テキストより)

年次	種付授精雌牛実頭数	左のうち人工授精によるもの	左のうち凍結精液によるもの	普及率	
				人工授精	凍結精液
昭25	116,658	65,509	—	56.2%	—%
30	286,268	262,873	—	91.5	—
35	597,388	572,771	—	95.9	—
41	948,307	936,173	62,823	98.8	6.7
45	1,244,478	1,228,092	948,568	98.7	77.2
48	1,326,273	1,300,276	1,227,725	97.3	95.6

(1) 乳用牛

昭25	116,658	65,509	—	56.2%	—%
30	286,268	262,873	—	91.5	—
35	597,388	572,771	—	95.9	—
41	948,307	936,173	62,823	98.8	6.7
45	1,244,478	1,228,092	948,568	98.7	77.2
48	1,326,273	1,300,276	1,227,725	97.3	95.6



- ARワクチン (豚ポルデテラ感染症予防液)
- M.G急速凝集反応用菌液
- M.S急速凝集反応用菌液
- ニューカッスル病TCND乾燥予防液

製造 北里研究所 販売 北里薬品産業



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

(2) 肉用牛

昭25	457,545	117,050	—	86.0	—
30	658,417	486,780	—	73.9	—
45	681,197	590,744	—	86.7	—
41	566,795	523,689	5,504	92.4	1.1
45	625,588	589,198	172,769	94.2	29.8
48	572,541	528,508	858,062	92.3	67.7

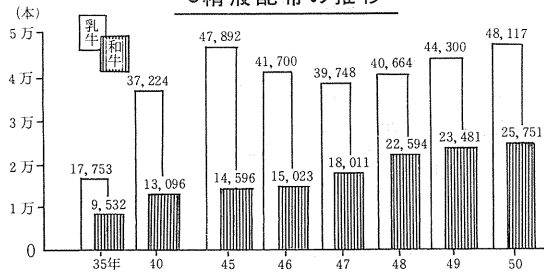
※人工授精の発達とともに種雄牛1頭の授精能力は増加するので、その推移をみれば次のとおりとなっております。

年次	乳用牛		肉用牛	
	種雄牛数	種雄牛1頭当種付授精頭数	種雄牛数	種雄牛1頭当種付授精頭数
昭25	2,911	40	7,693	59
35	1,594	389	3,043	224
41	1,597	594	1,973	287
45	1,640	876	2,000	313
48	1,114	1,191	1,828	313

◇精液の配布業務

本県における牛の人工授精用精液の配布業務は昭和44年度まで県で直接行っておりましたが、昭和45年度より民間団体に移管される事になり本会がその窓口指定を受けて配布業務を行う事になりました。当時は液状精液であったものが昭和44年12月より凍結精液に全面的に切換えられ現在に至っておりますので、その取扱いの実績は下表の通りです。

●精液配布の推移



◇凍結精液のすがた

イ. 凍結精液利用の効果

- (1) 優良種雄牛の高度利用
- (2) 改良の促進(泌乳能力, 乳脂量, 無脂固型分, 肉量, 肉質等)
- (3) 遺伝能力の早期判定
- (4) 精液の遠距離輸送
- (5) 夏期の受胎率低下の防止
- (6) 伝染性疾患の予防と特定伝染病流行時の利用の可能性
- (7) 種雄牛及び人工授精所の減数と運営の合理化

ロ. 凍結精液利用による不利な点

イ. で示したような多くの利点がある反面次のような多少の不利な点がある。

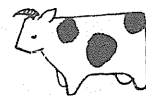
- (1) 精液の保管に液体窒素の定期補給を要する。
- (2) 精液の取扱い、とくに外気露出に対する厳しい配慮が必要である。
- (3) 種雄牛の管理に細心の注意を要する。
- (4) 凍結精液の融解に注意を要する。
- (5) 後代検定済みの優良種雄牛を供給しないで劣悪な因子をもったものを供用すれば、その利用度が広大なため、これを蔓延させることになる。

これらは技術の練磨と細心の注意知識の普及並びに組織の整備などによって容易に除去することが出来るので、凍結精液普及利用の本質的な障害とならない。

◇おわりに

本会は現在、県内に10ヶ所のサブセンターを設置しており、液体窒素は月に2回、凍結精液は月に1回、定期的に補給と供給を行っております。

今後に於いても、円滑な凍結精液の供給と液体窒素の補給に万全を期すと共に、受胎率の向上並びに改良増殖に最善の努力をする所存でありますので今後共々支援、ご指導の程お願い申し上げます。



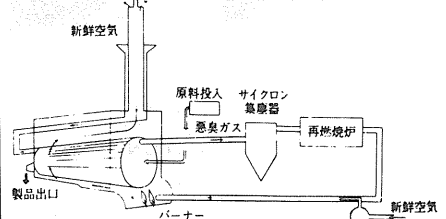
三 鶏糞 無臭乾燥機 SD-100
菱 牛糞 SD-400
SD-700

三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市原町苦竹字下二十町谷地102-2
LET (0222) 94-3281(代)

無臭乾燥機の原理

SD 100K 型 }
SD 700 型 }



「畜産環境整備リース事業 のあらまし」予告

宮城県畜産課

畜産経営にかかる環境保全の確保とともに畜産の健全な発展を期するため、本年度より新たに「畜産環境整備リース事業」が実施されることとなりますので、その概要についてご紹介します。

1 事業の趣旨

畜産農家に対して、畜産環境整備のために必要な機械、装置の貸付けの事業を行なうため「財団法人 畜産環境整備リース協会」を設立し、これに畜産振興事業団が助成を行なって事業の能率的かつ効果的な推進を図るものです。

2 事業の内容

畜産環境整備に必要な貸付対象となる機械、装置は次のとおりです。

- (1) 家畜ふん尿の乾燥処理機械、装置及び附属機具
- (2) 家畜ふん尿の発酵処理機械、装置及び附属機具
- (3) 家畜ふん尿の運搬撒布機械及び附属機具
- (4) その他畜産環境保全のために必要な機械、装置及び附属機具（構築物等は対象になりません）

3 貸付対象

貸付けは農業協同組合連合会又は都道府県の区域をその事業区域としている農業協同組合、若しくは公益法人（民法第34条に基づく法人）が借受者となります。

4 末端借受者の条件

- (1) 中規模畜産農家又は小集団（以下「末端借受者」という。）に対し直接又は農業協同組合を介して再貸付けされます。

- (2) 末端借受者は畜産環境汚染問題を現に発生しているか又は発生のおそれ強く防止の緊急性の高いもの
- (3) 肥育豚換算でおおむね1,000頭以上飼育している市町村内で家畜、家きんを飼養していること。
- (4) 小集団の構成は2戸以上、おおむね5戸未満で共同利用するもの

5 貸付期間

貸付機械の貸付期間は法定耐用年数賦価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）以内としますが、法定耐用年数が7年を超えるものについては7年を限度となります。すなわち7年間の貸付期間です。

貸付期間が終了したときは、協会は当該貸付機械等は借受者に簿価（残存価格）で譲渡されます。

6 貸付料の基準

(1) 貸付料の年額は、基本貸付料と附加貸付料の合計額が基準となります。

ア 基本貸付料は貸付機械等の取得価額から残存価額を控除して得た額を貸付期間で除した額となります。

イ 附加貸付料は貸付機械の取得価額から残存価額及び毎年度の基本貸付料を控除して得た額に末端借受者で個人の場合は5パーセント、小集団の場合は3.5パーセントを乗じた額となります。

7 事業の規模

当初の貸付戸数は1,500戸でその内個別畜産農家580戸、小集団368集団（1集団平均2.5戸）と計画されており、その後借受者から納入貸付料を原資として順次貸付けされることとなります。

8 事業費（見込額）

- (1) 財団法人畜産環境整備リース協会の基本財産3億円（畜産振興事業団助成金）
 - (2) 貸付事業費は15億円（畜産振興事業団助成及び借入金）
- の予定となっております。

画期的な家畜ふん尿処理用

めづまりのない

多板式固液分離機

- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ



(株)サイボク
東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄

取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL (022858) 2141

9 リース協会の主な事業内容

- (1) 畜産環境整備のために必要な機械、装置の貸付けに関する事業
- (2) 畜産環境整備に関する調査研究又は新技術の開発に関する事業
- (3) 畜産環境整備に関する情報の提供
- (4) その他協会の目的を達成するために必要な事業となっています。

なお本リース事業は畜産環境整備リース協会が発足してからスタートすることになりますが、若干時間が経るものと思われませんが、趣旨ご理解され活用されるよう期待しています。
(畜産環境整備係)



畜産団体紹介 (9)

団体名 社団法人宮城県家畜畜産物衛生指導協会
 代表者 横山 崇
 所在地 仙台市本町三丁目8番1号
 宮城県畜産課内
 電話番号 0222 (21) 6428 , (63) - 2111 (734)
 会員数 14 会員
 主な事業 I 自衛防疫推進事業
 (1) 広報事業
 (2) 予防接種推進調整事業
 II 特定疾病自衛防疫推進事業
 (1) 豚コレラ発生予防事業 (2) 鶏ニューカッスル病発生予防事業 (3) マレック病発生予防事業 (4) 鶏伝染性気管支炎発生予防事業 (5) 牛流行性感冒発生予防事業 (6) 牛伝染性鼻気管炎発生予防事業
 III 特定施設清浄化事業
 IV 異常乳発生防止指導事業

豚の生産振興資金

について

宮城県畜産課

肉豚生産の回復が予想以上に遅れていることから、農林省は、このほど豚生産のための振興資金制度を設け、繁殖豚の導入及び更新のため必要な資金について低利な資金融通助成事業を実施することになった。

肉豚生産は49年の畜産危機の影響により、繁殖豚のと殺が増加し、子豚生産が減少したため肉豚出荷は50年当初から前年を大きく下回るようになり、現在もなお出荷の落ち込みが続いている。

このような状況から早急に国内生産を増強するため、繁殖豚の導入を促進することとしたものである。

1〔制度のあらまし〕

この資金は先に実施された肉用牛生産振興資金と同じ仕組みで、県信連に畜産振興事業団からの助成による利子補給基金を設け、生産農家に資金を融資した農協等の融資機関に対して利子補給し、生産者の利子負担を軽減するものである。

2〔貸付け期間〕

この資金の貸付けを受けることができるものは、51年9月1日から52年8月31日までの期間内に、子取り用めす豚を導入した者としているが、この期間を4半期に分けており、期間毎に導入を確認のうえ貸付けされることになる。

(回数)	(導入期間)	(貸付け時期)
第1回	51年9月1日~51年11月30日	51年12月31日まで
第2回	51年12月1日~52年2月28日	52年3月31日まで
第3回	52年3月1日~52年5月31日	52年6月30日まで
第4回	52年6月1日~52年8月31日	52年9月30日まで

以上のように4回に分けているのは、若し生産が増え

飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
 ブロイラー用配合飼料
 肉牛用配合飼料
 乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
 TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 73330・73338・73339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1
 02202 (2) 2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 古川市中里三丁目3~32

02292 (3) 6266・6267

過ぎて、価格が低落するようであれば、途中でも資金融資を打切ることになっているためである。

3〔貸付け条件〕

貸付限度は、生産者が導入期間内に導入した子取り用めす豚の導入頭数に1頭当りの単価1律8万円を乗じた額の範囲内で、償還方法は元金均等の5年以内としている。又貸付利率は、基準金利9.5%とし、これに4.5%利子補給するので末端金利は5%としている。

なお貸付対象となる子取り用めす豚は、
ア. 子豚登記をしたもの。

イ. 種豚登録をしたもの。

ウ. 導入時の価格が原則として、7万円以上のもの。

エ. 農協等による計画的導入等により、子取り用めす豚として導入されたことが明確なものとしてしている。

4〔融資機関〕

農協連合会、農協、農林中金、知事が指定する銀行、相互銀行等となっている。

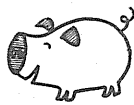
以上のような内容であるが、全国の融資対象頭数は18万頭で、104億円の融資ワクとしており、本県分として4,280頭分、3億3千8百万円のワクが先般示された。

最近肉豚生産は急速に回復に向っており、本県では、本年6月以降漸く前年の出荷を上回るようになっており、今後毎月2割位の出荷増が見込まれている。一方需要は、7月の高値による小売価格上昇等により低迷を続けており、輸入肉の在庫増も加わって、枝肉価格は9月に入って、K当たり700円(上物)を割るようになっており、先行き豚肉市況は不安定の様相を呈している。

このような情勢から、この事業のスタートが时期的に、少々遅れた感もあり、生産者の反応はどの程度あるのか予測が難しいところである。

なお9月24日に、この事業の具体的内容についての打合せ会が東京で開催されているので、県内の説明会は、10月初めに予定している。

(肉畜係)



〈畜産試験場便り〉

家畜ふん尿と飼料生産

阿部 功

家畜を飼えば必然的にふんや尿が排泄されてくる。

ともすれば、われわれは乳肉卵毛などの生産物には関心を向けるが、排泄されたふんと尿にはなかなか目を向けようとしなない。

昔のことわざにもある様に“くさいものにはふた”の観念がゆきわたっているためかも知れない。

しかし、ふん尿といえども高価なえきが家畜の腹を通して形を変えて出てきたもの、考えようによっては貴重な資源という人もある。

倏約と勤勉を旨としてきた国民性から考えても、もっと有効に利用したいものだ。

そこで利用事例を二三ご紹介すると、宮城町芋沢のH氏は10アール当り13,185kgの牧草を生産した。通例の約2倍の量といえる。草種はオーチャードグラスとレットクローバー。特色は牛尿を一年間に10アール当り6,600kgを施用している。

蔵王町円田のO氏は10アール当り14,475kgの牧草生産の記録をもっている。草種はオーチャードグラス、ペレニアルライグラス、ラジノクローバーでH氏と同様に牛尿を利用して10アール当り3,000kgを施用している。

当場で実施した牧草に対する牛尿の施用試験では、10アール当り6トンから24トンまで施用してみたが12トン以上になると生産量の停滞がみられた。

牛尿の肥料効果の特色としては、速効性で特に窒素の効果が高く、同一成分量では化学肥料の約1/2程度の肥効が期待され、化学肥料と併用すると効果が高まる。

1回当りの施用量は10アール当り2,000kg程度が適量であり、尿中の水分は牧草に対する水分補給としては期待できない、などである。

とくに多量の牛尿を連続施用した場合には、牧草の生長は助長されるが、株立ち、裸地の形成、雑草の侵入が



NEP

純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL (0222-92-6371)

色麻GPセンター

TEL (02296-3-4019)

(02296-3-4047)

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事

畜舎工事

ポンプ工事

設計・施工

水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地

電話 (0222) (93)2461

みられ、夏期の高温時の施用は避けたい。前の二例でも施用した時期は10月から3月までの期間である。

多量施用の場合の問題の1つとして肥料成分の過剰があり、なかでもカリが重要とされる。

牛尿中には1.5～1.8%含まれるため牛尿を10アール当たり6,000kg施用すると90～100kgのカリが投入されたことになる。土壌中のミネラルバランスを考えると苦土石灰の併用を欠かすことができない。

第1表 牛尿施用量と年次別生草生産量(kg/10a)

処理区分	1971年	1972年	1973年	計	指数
6 t/10a	5,433	5,610	4,519	15,562	100
9 t	5,065	6,700	4,804	16,569	106
12 t	5,913	7,590	5,936	19,439	125
18 t	4,960	7,473	5,410	17,843	115
24 t	4,840	7,412	5,478	17,730	114

堆肥や厩肥も草地に施用すると、土壌の物理性や化学性が良くなる傾向がみられる。肥料としての効果は牛尿ほど期待できないが、ラジノクローバーでは生産量の増加、蛋白質含量の増加が見られる。

厩肥のみを施用した場合の牧草生産量を示したものが第2表である。

第2表 厩肥施用量と年次別生草生産量(kg/10a)

処理区分	1971年	1972年	1973年	計	指数
3 t/10a	4,450	5,167	5,430	15,047	100
6 t	2,420	3,216	4,920	10,556	70
9 t	4,030	3,688	4,950	12,668	84

鶏糞は乾燥したものをを用いると化学肥料と同じ位の肥料効果が見られ、遅効性、肥効の持続性が特色である。

生鶏糞にゼオライトを1:1.2の割合に混和したものと用いると生鶏糞単用よりも牧草の収量が増加した。

鶏糞の施用量は、ふん尿のなかでも濃厚な部類に入るので10アール当たり800～1,000kgが適当と思われる。

第3表 鶏糞ゼオライト施用と牧草生産量(kg/10a)

施肥条件	処理区分	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	計	指数
無	鶏ふんゼオライト	-	4,274	3,666	2,705	2,677	13,322	117
	鶏ふんゼオライト80%増	-	5,499	4,460	3,325	3,121	16,405	145
肥	対照	-	1,557	3,830	3,198	2,757	11,342	100
	鶏ふんゼオライト	3,190	7,621	7,538	6,769	4,948	30,063	105
追肥	鶏ふんゼオライト80%増	4,550	9,150	8,523	7,542	5,517	35,281	124
	対照	3,452	6,200	7,476	6,367	5,023	28,520	100

家畜ふん尿を牧草や飼料作物に施用することにより土壌の肥沃化、生産量の増加が期待されるが、散布に伴う問題として降雨時における水系汚染、臭気、寄生虫卵、細菌、雑草種子などがある。

環境汚染を恐れるあまり家畜ふん尿を利用しないことは、貯留堆積量を多くしむしろ深刻な汚染問題をひきおこす原因となる。

飼料の収穫量を家畜を通して土壌に還元する考えに立脚して適量を適正な方法で利用してゆきたい。

(草地飼料部飼料科長)



畜産機械器具展示会

開催のご案内

ふん尿処理用機械、草地管理用機械および畜産関連機械器具の展示会を本会主催により、下記のとおり開催されます。「宮城県ホルスタイン種牛・肉用種牛共進会」と同時開催ですので、関係者多数ご参観下さいますようご案内申し上げます。

記

- 会 期 10月28日～29日 2日間
- 会 場 遠田郡小牛田町 小牛田家畜市場
- 参加メーカー 15社
- 参 観 午前9時より午後4時まで

酪農協の牛乳!

全酪牛乳



全国酪農協同組合連合会(全酪連)

小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38

TEL 02293-2-221



- 臭気的大幅減少 2-3日
- 飼料効率の向上 4-5日
- 抗病的の増強 2-3週後



代理店

宮城県登米郡迫町佐沼字小金丁25番地

東和商事株式会社

電話 迫02202 ㊟3727番

私の酪農経営

本吉町 三浦鉄夫

我が家の酪農経営の始まりは、昭和7年頃に祖父が北海道から妊娠牛7頭を導入したことです。当時は酪農工場のなかった時代ですので、「牛乳屋(当時の市乳販売業者)」に1乳期いくらかで貸していたということです。しかし、現在の基礎となる牛を導入したのは、それから20年もあとの昭和27年のことです。

私が本格的に酪農に従事したのは、昭和33年に当時の日本酪農講習所を卒業してからでした。その頃は乳価が暴落し、はたして日本に酪農が定着出来るかどうかわからなかった時ですので、多頭化どころではなく、搾乳牛4頭に、たばこ、水田といった複合経営が4~5年続いたわけです。

その後乳価も徐々に安定してきましたので、昭和38年に労力のかかる、たばこ栽培を廃し乳牛の多頭化にふみきったのです。農業近代化資金による畜舎建設、自家山林の草地化、自家山林と町有地との交換等、今ふり返って見ますと目の廻るような忙しさの毎日でした。

それから約10年、昭和48年に国、県の補助事業により高能率経営を主眼として発足致しました農業公社牧場設置事業を是非本吉町にも、という町産業課、関係団体の方々の進めにより、5戸の農家と共にこの事業に取り組み牧場建設にふみきったわけです。

現在その事業で建設された畜舎に移転して仕事しておりますが、パイプラインミルクカー、バルククーラー、水洗式糞尿処理等、高能率経営という名にふさわしい畜舎で85頭の乳牛を妻と二人で飼養しております。

また昨年の産乳量は11万kgでしたが、今年は13万kgを目標に頑張っております。

畜舎の所在地は、自宅から約2km程離れておりますので病牛、産牛のある時以外は通って仕事しておりますが、仕事と生活を切り離す好結果となっております。

また、酪農経営上不可欠な草資源も公社牧場で造成したものと、以前小規模草地のものと合わせて約12ha程になり、7haを放牧に、残りをサイレージ、乾草等の貯蔵用に利用していますが、新墾草地は修正山造等のため表土剝離が激しく当初は低収量でしたが糞尿還元等の努力により徐々に増収傾向にあります。

私が常日頃経営して心がけている事は、技術的には繁殖障害を起こさせないとか、事故に注意するとかなどがありますが、最も大事なことは無理をしないという事に限るのではないのでしょうか。


例えば、草地が少ないのに多頭化するとか、無理して高額な牛を買うとか、今まで無理して良かったと思われる事は一度もなかったように思われます。あくまでマイペースを守り自分の経営を見つめ、反省と努力の積み重ねが良い経営を作り上げる事と思ひ努力しています。

また牛の産乳能力の面からみて、高い濃厚飼料を食べて1万kg~1万2千kg搾るより、粗飼料を十分に食べさせた7千kg前後の牛の方が耐用年数も長く経済的だと思います。



多頭化になりますと1頭1頭の管理がどうしても、おろそかになりがちですので、1~2頭だけ良い能力の牛を持つより齊一な体型能力の牛を作り上げていく事が大切かと思われます。それには良い種雄牛を集中的に牛群に利用して行く方法を取り入れて見ると効果があるように思われます。

現在まで17年余り酪農経営をしてきましたが、反省しなればならない事、勉強しなければならぬ事が沢山あります。これまでやって来れたのも、自分が酪農を好きである事は言うまでもありませんが、良き仲間と良き先輩方に恵まれ、良い方向に導き下さいました諸先生方の御指導のたまものと感謝致しております。





飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店 山形市 仙台店 鶴岡店 いわき店	山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL083121 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL054306 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL040963 いわき市常磐湯本栄田3 TEL0246440300	
---------------------------------	---	--

こくておいしい大型びん……

森永
ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町二丁目4-28 TEL(代)23-9101

昭和51年度畜産コンサルタント 事業の実施計画について

畜産コンサルタント事業については既にご承知のとおり、高度な技術を基礎とした生産性の高い畜産経営の健全な発展を助長することを目的として事業を進めておりますが、本年度は新たに「高度技術導入等部門診断指導事業」が加わり事業の充実強化が図られました。去る9月16日開催の畜産コンサルタント事業促進対策協議会において、実施計画が承認されましたのでその内容についてご紹介申し上げます。

1 事業の概要

本事業は大別して①個別診断指導事業②生産団地等育成診断指導事業の2事業に分けられますが、①の事業には①総合診断指導事業(個別の新規並びに前年度診断農家の再診断希望農家)②特別診断指導事業(制度資金借入希望農家)③高度技術導入等部門診断指導事業(ワンポイント診断<後述>)の3事業で、個別農家を対象とし、②の事業には④共同利用施設等診断指導事業(共同経営)⑤中核農業者群育成事業(グループ)の2事業で集団を対象とした事業に分けられておりますが、それぞれ農業者等の要請に基づき実施致します。

その他、診断事業に附帯した事業として、講習会、研修会、発表会を附随させ事業を実施致しますが、本年度各事業の実施件数は別表1のとおりです。

なお、新規事業として実施する高度技術導入等部門診断指導事業の内容については次のとおりです。

この事業は、畜産経営において高度な技術の導入または部分的な経営、技術の改善を行なおうとする農業者の要請に応じ、専門家が即応的に実施するいわゆるワンポイント診断ですが、その課題等については別表2のとおりです。

以上実施計画について簡単に申し述べましたが、本会では本事業を通じ畜産経営の安定合理化に資する所存です。何卒よろしくご指導、ご協力賜りたくお願い申し上げます。

別表1 昭和51年度畜産経営診断実施予定件数

1. 総合診断指導事業

畜種	新規	アフターケアー
酪農	10事例	5事例
肉用牛	15 //	8 //
養豚	12 //	5 //
養鶏	3 //	2 //
計	40 //	20 //

2. 共同利用施設診断事業

区分	名称	住所
乳用雄牛集団哺育、肥育施設	農事組合法人高須賀肉牛生産組合	桃生郡桃生町高須賀
養豚施設	農事組合法人深谷養豚組合	栗原郡栗駒町深谷

3. 特別診断指導事業 2事例

4. 高度技術導入部門診断指導事業 30 //

別表2 ワンポイント診断の課題(例)

事項	内容 (メニュー)
1. 飼養管理技術の改善診断	(1) 日本飼養標準に基づく飼料計算と合理的飼料給与指導 (全) (2) 早期離乳と子畜の哺育、育成指導 (全) (3) 発育過程における期別飼料給与の要領(飼料効率の向上) (全) (4) 繁殖供用畜の更新時期判定 (全) (5) 群飼における競合防止法 (肉) (6) 温度管理、雑種利用法、上物率向上の重点(厚脂・黄脂対策)制限給餌と不断給餌の技術、飼育密度等に対する指導 (豚) (7) 強制換羽、光線管理、断喙、飼育密度、軟便・軟卵防止等に対する指導 (鶏)
2. 畜舎施設の改善診断	(1) 畜舎の新築・改築・増築に当たりの留意点(附帯施設の配置、舎内環境の保全、作業動線等) (全)
3. 自給飼料の生産、利用および草地の維持管理利用技術の改善診断	(1) 高位生産技術の普及指導(10a当り20,000kg以上生産技術の普及) (2) 集約的土地利用指導(輪作指導) (3) 貯蔵飼料の平衡給与指導 (4) 牧区の設定法と放牧カレンダーの作り方 (5) 牧草、飼料作物の病害虫と雑草対策 (6) 山林下草有効利用方法指導
4. ふん尿処理利用診断	(1) ふん尿処理利用施設機械の有効活用(施設の適正規模、施設機械等の選択、経費試算、投資限界) (2) ふん尿処理利用施設機械の維持管理指導(問題点、改善点等)
5. 記帳指導	(1) 青色申告指導 (2) 融資事業相談(資金計画指導) (3) 自己診断指導